



心地よい風の中
スポーツで流す汗

10月23日・24日、市内の各地域で「スポーツフェスタ in かのや」が開催されました。これは市民が多様な形でスポーツに参画できる「スポーツライフ in かのや」の取り組みの一つ。鹿屋体育大学など複数の会場では、プロチームによる親子ソフトボール体験やスケボー体験など合計17競技が実施され、参加者はスポーツで爽やかな汗を流しました。



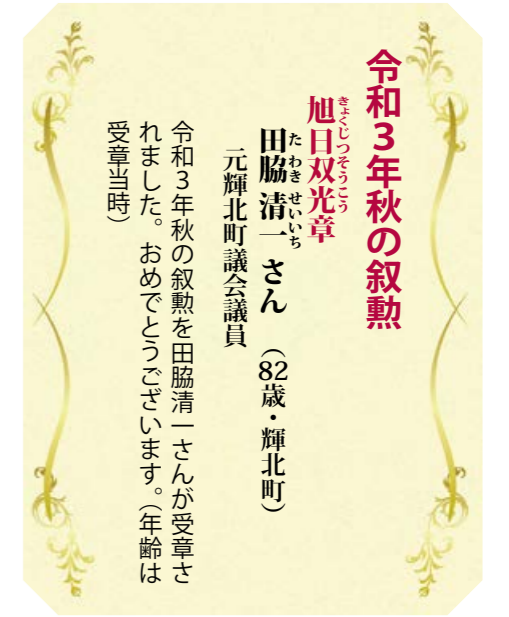
地元へ恩返し
会社を挙げて寄附金

10月29日、株式会社カナザワより市及び大隅肝属地区消防組合へ寄附金が贈呈されました。金沢幸一代表取締役は「ずっと地元のために何かできないかと考えていた。早くコロナが収束してみんなが生き生きと暮らせる明るい鹿屋になってほしい」と話しました。同社からの寄附金2千万円は、本市の事業や救急車の購入費用に活用される予定です。



アウトドアで
出会いを求めて

10月17日、ユクサおおすみ海の学校で「アウトドアミーティング 2021」が開催されました。これはアウトドアをコンセプトに男女の出会いを応援するイベントで、今回は男女合わせて31人が参加。顔合わせ後にグループに分かれてテントの設営や火おこしなどを協力して行った後、コーヒー淹れ体験やマシュマロ焼きのほかO×ゲームなどを行い、参加者は最高のロケーションの中、様々な活動を楽しんでいました。



令和3年秋の叙勲

旭日双光章
元鹿屋市議員
田脇清一さん（82歳・輝北町）
元輝北町議会議員
令和3年秋の叙勲を田脇清一さんが受賞されました。おめでとございます。（年齢は受賞当時）



マルクトおおすみ初の
コラボレーション開催

10月24日、霧島ヶ丘公園で「グランマかのや×食と暮らしのマルクト」が開催されました。今回は、福岡県北九州市で実施されている「門司港グランマーケット」との初のコラボレーション開催。マルクトとして過去最大となる59店舗が出店した園内では、お気に入りの雑貨や地域特産品のグルメを求めて大勢の人が訪れ、にぎわいを見せていました。



上品な秋バラを
楽しむばら祭り

10月23日～11月23日、かのやばら園で「かのやばら祭り2021秋」が開催されました。新型コロナウイルスによる影響で、例年より規模を縮小しての開催となりましたが、地元高校生等のダンスステージや各種体験活動を実施。来園者は一輪ごとに深い色合いと香りを放つ秋バラの魅力に触れ、その優雅さを楽しんでいました。



50年の夫婦の絆を
共に祝う

10月20日、ホテルさつき苑で「第39回合同金婚式」が開催されました。これは、結婚して50周年を迎えたご夫婦を祝福し、今後も元気に長生きしていただくことを祈念するイベント。式ではお祝状や記念品の贈呈に加え、祝儀舞や弦楽演奏、50年前の出来事をまとめた映像の放映などがあり、参加した51組の夫婦は懐かしい思い出を振り返っていました。



模範となる
仕事をたたえて

10月21日、「令和3年度鹿屋市優良工事等表彰式」が執り行われました。これは、市が発注する建設工事において他の模範になると認められる工事や技術者を表彰するもの。今年は優良工事企業13社、優良技術者11人が受賞。受賞者代表の吉永建設株式会社吉永健二代表取締役は「市民生活の安全・安心に役立てよう精進していきたい」と語りました。



かごしま国体・かごしま
大会を絵画で盛り上げる

10月24日、鹿屋体育大学で「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿屋市 絵画・ポスター作品コンクール表彰式」が行われました。今回応募のあった123点の作品は大会PR等に活用される予定です。



春を待ちわびて
育てた稲を収穫

10月26日、川西町の田んぼで田崎小学校の5年生が稲刈りを行いました。同町内会員らに稲刈りや結び方を教わりながら収穫した米は、来年3月に卒業生へ贈る紅白餅に使われる予定です。



串良平和公園の桜並木の
再生に向けて

10月20日、鹿屋ライオンズクラブ設立55周年記念事業として、串良平和公園にソメイヨシノ30本が寄贈されました。平嶺雄一会長は「台風で被害を受けた桜並木再生の役に立てれば嬉しい」と話しました。



学校・地域が一体となった
活動が評価

10月18日、九州ブロックPTA協議会で学校と地域の連携にて表彰された東原小学校PTAの関係者が市役所を訪れました。川崎大輔会長は「引き続き地域や学校と協力していきたい」と語りました。



市の発展のため
事業の効果を検証

10月18日、「第2期鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における事業の効果検証を行う会議が市役所で実施されました。会には有識者18人が参加し、活発な意見交換が行われました。



医療従事者へ感謝の意を
込め、お茶の寄贈

鹿屋市茶業振興会鹿屋支部より鹿屋産深蒸し緑茶30kgが寄贈されました。これはコロナ対応にあたる市内医療関係者へ感謝の意を込めたもので10月27日までに医療機関に配付されました。